

しりサポ丸

第41号 令和6年6月



とまと 作

企業名や事業所名は敬称略で掲載させていただいております。
掲載されている写真はご本人様及びご家族の同意を得ています。

20年の歳月

代表理事 安藤 敏浩

当法人は、今年度設立から20年の節目を迎えることになりました。これまでたくさんの方に支えていただいたことにより続けることができました。心よりお礼申しあげます。

法人設立当初からミッション（理念）を2つ掲げて事業運営をしてきました。

○障がいのある方の将来にわたる地域での生活を支援する

○誰にとっても暮らしやすい地域づくりに取り組む

20年前と比較をしますと、障がいのある方を支援する障がい福祉サービスは格段に充実してきました。厚生労働省の障がい福祉予算は約3倍に増えたそうです。規制が緩和され障がい福祉サービス事業所は増加し、サービスを選択できるようになってきたことは良いことだと思っています。

しかしながら、障がいのある方ご本人や家族にとって、まだまだ将来の生活、親亡き後への不安が拭えないままで、この課題は以前と変わりがありません。

また、社会を取り巻く様々な要因により、私たちの日常生活に直接影響をおよぼしている実感が増え、この生活のしづらさは心の不安にもつながりやすく、表面化しないところで影響を与えていることと思います。誰にとっても暮らしやすい地域づくりの必要性がますます高まっていると言えます。

20年間の活動を振り返ると、当初地域に福祉サービスが少ない頃、走行距離100キロ以上を走りホームヘルパーとしてサービス提供に伺ったり、サービスがないまちには事業化してもらうためにしつこく足を運び、煙たがれても交渉をすることもありました。地域に埋もれているニーズを知ってしまうと、そのままにしておくことはなかなか難しいもので、なんとかしようと突き動かされ、作戦を考えて行動としては1歩進み2歩下がりの繰り返しです。それは、今も続いていますのでやり方がへたくそなのかと日々反省で、もうやめようかなと思うときもありますが、やっぱり諦めないでおこうと思ってしまいます。それは、日々一緒に過ごす障がいのある方とその家族がそばにいること、また地域で同じ想いで活動をされている関係者がいること、職場で一緒に働いている仲間がいること、自分にも家族がいて将来を案ずるからこそです。

活動を続けるなかでしみじみと大切だなと感じることは、「人のつながり」です。これまでの活動は本当に多くの人になにかと助けていただいたり、つながりからさらにつながりが生まれてプラスの効果をもたらすことがたくさんありました。地域を舞台につながりをつくり維持継続していく取組みとして、障がい福祉分野では地域ごとに関係者が参加して、1人の支援ニーズから地域課題を検討する地域自立支援協議会というものがあり、少なくとも私たちが活動する地域では定期的開催され続けていることに意義を感じており、引き続き参加と協力をしていきたいと思っています。継続は力なり。また、もう一つ大切にしていることは「お互い様の関係」です。1人の生活を支えるとき、家族や関係機関との連携ではとくに大切で、1人や1つの事業所ですることは限られていますから、「お互い様」で協力しあっていまいしょうというスタンスはお互いの労をねぎらい、誰かを責めることなく前向きに課題に取り組める気持ちになります。

この先、加速する人口減少が落ち着くまでの長い間、人がひとを支える機能はとても脆弱となっていくと予測されており、身近なところでも孤立死が増えるなど強い危機感を持っています。先を見据えつつ地域に軸足をしっかりと置き、ニーズに耳を傾け将来この地域でも生活を支えていけるよう、私たちにできることを粘り強く、地道に取り組んでいきたいと思えます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

羊蹄山ろく相談支援センター

4月から新しい体制でスタートしました。

管理者兼相談支援専門員/社会福祉士 ^{わたなべ まゆみ} 渡辺 真由美

自己紹介

最近、思うこと。30代~40代は疲れ知らずで無敵！と思っていましたが、徐々に動いた分だけ疲れることに気づき始め、好きだった登山も勇気が出ず、羊蹄山は眺めるだけの山になりました。

今年度の抱負

みんなで協力し地域で支えあえる仕組みづくりを目指していきたいと思います。



相談員/保育士 ^{いわき まりえ} 岩城 麻里恵

自己紹介

4月から相談支援センターで勤務しています。『児童ちゃれんじサポートさやえんどう』と『居宅サービスステーションあらた』を兼務しています！

今年度の抱負

相談支援は初めての業務なので、周りの相談員の動きをしっかりと見て1つでも多くのことを身につけられるように頑張ります！



相談員/介護福祉士 ^{くどう やすゆき} 工藤 靖之

自己紹介

4月に入社いたしました。相談員と『居宅サービスステーションあらた』『児童ちゃれんじサポートさやえんどう』を兼務しています。趣味は読書と筋トレで、特技は柔道と書道です。新しいことを学ぶことが好きです。

今年度の抱負

相談業務は初めてで覚えることがたくさんありますが、利用者様を第一に考えたケアを目指し、1日も早く業務を覚えて貢献できるよう努力しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



相談支援専門員/公認心理師・臨床発達心理士 ^{つりハ ゆき} 釣部 幸

自己紹介

4月から倶知安地区の4つの事業所（『居宅サービスステーションあらた』『児童ちゃれんじサポートさやえんどう』『羊蹄山ろく発達支援センター』『羊蹄山ろく相談支援センター』）を兼務しています！

今年度の抱負

新年度がスタートした4月1日から刺激に満ちた毎日を送っています笑 これからも新しいメンバーと気づき、考え、行動し、ともに高め合っていけたらいいなと思っています。そして、プライベートでは行ったことがない街へ行き、ひたすら歩くのが好きなので、今年もどこかへ旅立ちます笑



相談支援専門員/精神保健福祉士 ^{ながおか さいこ} 長岡 紗衣子

自己紹介

生まれは広島県、厳島神社には幼い頃よく遊びに行っていました。10歳からは生粋の道産子です。趣味も特技も思いつきませんが、体は丈夫な気がしています！

今年度の抱負

相談支援センターでのお仕事も気が付けば5年目に突入しました。昨年度までは相談員として先輩たちに囲まれずっと新人のような気持ちで過ごしていましたが、今年度は気持ちを新たに、少しでも信頼してもらえるような仕事をしていきたいです。

体も心もしなやかに！！



羊蹄山ろく相談支援センターは、障害福祉サービスの利用や日常生活、仕事、年金申請、人間関係など障がいをお持ちの方の困っていることや心配ごとを整理し、解決のための道筋と一緒に考えていきます。困っているけれど、どこに相談すればいいかわからないという方は、お気軽にご相談ください。ご希望に応じて訪問や、お電話、FAX、メールなどでご相談をお受けします。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

羊蹄山ろく相談支援センター 一同

羊蹄山ろく発達支援センター とまと

専門支援事業ってなあに？

とまとでは年に数回『専門支援事業』を行っています。この事業は、医師や運動・言語等の専門の先生が発達支援センターに来て、『診察』や『個別評価』、『カンファレンス』、『学習会』等を通して、地域での発達支援機能（子どもへの発達支援・家族への支援・地域の体制づくり）を高めることを目的としています。

子どもの発達の専門の先生が少ない地域に住む子どもや保護者にとっては、身近な環境で専門の先生の診察や評価を受け、相談ができる貴重な機会となっています。“いつも～して心配だけど、どうしてそういう行動をしてしまうのか”“どう関わったら良いのか”等の疑問や困りごとがある時に、専門的な立場から診て、お子さんが今どういった発達の段階なのか、具体的にどんな関わりをしたらよいか、アドバイスがもらえます。



今年度、とまとでは、北海道立子ども総合医療・療育センター（コドモックル）や、済生会小樽病院などから、小児科医師、整形外科医師、小児精神科医師、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、視能訓練士（CO）の先生に来ていただく予定です。

<小児科では…>

全体的な発達の相談ができます。身体をチェックをした後、遊びの様子を見たり、日常の状況を確認します。

発達がゆっくりかも

他の子と同じくらいに歩けるようになるだろうか…。



あやしても泣き止まない。夜も寝てくれない…。

<言語聴覚士では…>

言葉（表出・理解・コミュニケーション・発音）の発達の相談ができます。遊びやお話しする様子を見たり、検査を行います。

言葉がまだ出ない。少ない。

よだれが多い。



会話が
かみ合わない。

発音が聞き取りにくい。

<整形外科、理学療法士、作業療法士では…>

身体をチェックして骨や筋肉の状態を診たり、運動遊びや手先を使った遊びの様子から、運動発達の状況を確認し、運動発達を促す関わりについて助言がもらえます。

走り方や動きがぎこちない。

よく転ぶ。

まだ歩かない。

スプーンや鉛筆がうまく使えない。



<小児精神科では…>

遊びやお話しする様子を見ながら、これまでの成長の様子を保護者から聞き取って、発達状況を確認し、関わりの助言がもらえます。

何回注意しても同じことをする。

動きが多くて目が離せない。



お友達ちとのトラブルが多い。

集団生活になじめない。

受診の日、お子さんと日々関わっているご家族（お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん）や、そのお子さんに関わる、保育所・幼稚園・学校の先生、保健師さんも一緒に話を聞くことができます。みんなでお子さんの成長を促していくために、現在の発達の状況を共有し、家庭だからできること、幼稚園・保育所・学校だからできること、発達支援センターだからできることを知ることができる貴重な場面となっています。そして、受診後も連携していくことが大切です。

保護者や同席された先生方からは、「今後の具体的な関わりがわかった」「一緒に話が聞けて良かった」等の感想を聞いています。みなさんも必要な時にはぜひご活用ください。（あらい）



〈春休みのイベント〉

春休みにイベントを行いました！長期休みに必ず取り入れることにした『①おやつの買い物と necco で映画鑑賞』、冬休みにお休みが多くて少人数しか行けなかった『②風土館とキッチンなり田で外食』、月曜日チームの『③電車に乗って小樽ウイングベイ』。それぞれのイベントで子どもたちの楽しむ姿を見ることができました。

① おやつを買って necco で映画鑑賞！！

おやつを食べたり、ダンスをして盛り上がりました！



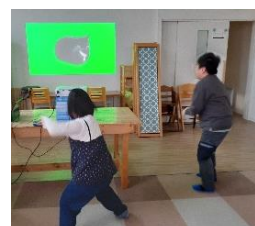
買い物行くよ～！



ドキドキ…



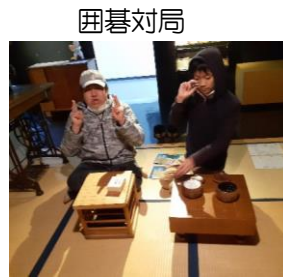
おやつ、嬉しいな!(^^)!



② 倶知安の風土館へ！！



倶知安、見つけた？



囲碁対局



熊の足でかっ！

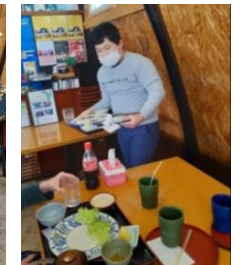


大人気的車

キッチンなり田



おいしいね😊



③ 電車で小樽ウイングベイ！！

余市駅出発！

フードコートで昼食



今回はボーリングを行う企画でしたが、メンテナンス中のためできませんでした…スタッフの下調べ不足を反省😓

necco の上映会は小学生のみだったため、流行りの「Bling-Bang-Bang-Born」や「猫ミーム」などのダンスを取り入れながら進めました。スタッフが思った以上に盛り上がりました！風土館ではそれぞれの好きな場所で楽しむ姿が見られ、キッチンなり田では支払いや食器を下げるなどの体験もできました。ウイングベイでは急遽ショッピングと食べ歩きになってしまいましたが、笑顔がたくさん見られたので良かったです。（こんどう）

《お問い合わせ先》

特定非営利活動法人
しりべし地域サポートセンター
〒044-0014
虻田郡倶知安町南4条東5丁目1番地30
TEL 0136-23-4722
FAX 0136-21-2300
Eメール arata99@amail.plala.or.jp

法人ホームページ

<http://www12.plala.or.jp/sirisapo/>

※広報紙「しりサポ丸」はホームページで見ることができます♪



「コミュニティ茶屋」随時更新しています！

《お知らせ》

【人事】

～入社～

*倶知安地区 … 工藤 靖之

～退職～

*倶知安地区 … 佐々木 加奈子
佐藤 千尋

しりべし地域サポートセンター ＜事業内容＞

☆倶知安町☆

- 居宅サービスステーション あらた（ヘルパー）
- 羊蹄山ろく発達支援センター とまと
（児童発達支援・放課後等デイサービス）
- 児童ちゃれんじサポート さやえんどう
（放課後等デイサービス）
- 羊蹄山ろく相談支援センター
（委託相談支援事業・特定相談支援事業・一般相談支援事業）
- ほふねっと（子どもの居場所）

☆余市町☆

- サポートセンターたね／コミュニティ茶屋
（就労移行支援・就労継続B型・生活介護・就労定着支援）
- ・ぶかぶかひろば（放課後等デイサービス）
- ・まーぶる&ショコラ（共同生活援助）

《編集後記》

今年の7月に新紙幣が発行されます。これは20年ぶりのことで、今よりもカラフルなデザインになるそうです。楽しみです。

さて、20年と言えば…そう！しりサポも今年で20周年を迎えます！15周年の記念品であるトートバッグを作成したのがついこの間のことのように思い出されるのに…。時の流れの早さにただただ驚いています(*_*; 20周年はどんなことをしましょうか？法人職員みんなで考えたいと思います。乞うご期待！（あらかわ か）

ご賛同ありがとうございます！

余市町：大野さん 木田さん

☆ しりサポ会員募集 ☆

しりべし地域サポートセンターでは、誰もがくらしやすい地域づくりを目指して、皆さまの想いをかたちにしていく活動を1歩ずつ展開しています。また、特定非営利活動法人の活動は、その主旨に理解・賛同してくださる地域の方々によって支えられています。多くのおみなさまに会員になっていただくことでいろいろな事業を展開していくことができます。ぜひ、会員として参画をよろしくお願いいたします！

なお会員となられた方は、広報誌にてお名前を掲載させていただきます。また、コミュニティ茶屋内 necco で製造している焼菓子等のプチギフトをプレゼントいたします。

正会員 年会費一口 3,000円

賛助会員 年会費一口 1,000円

※会費は年度単位となります。

～お振込み先～

北海道信用金庫 京極支店 普 0549198

特定非営利活動法人しりべし地域サポートセンター会費

代表 安藤敏浩